

2022年4月1日

アセットマネジメントOne株式会社

フィデューシャリー・デューティー諮問会議の設置について

アセットマネジメントOne株式会社（東京都千代田区、取締役社長 菅野 暁、以下「AM-One」）では、フィデューシャリー・デューティー実践に対するガバナンス強化を目的として、フィデューシャリー・デューティー諮問会議を設置することについて次のとおり決定しました。

1. フィデューシャリー・デューティー諮問会議設置の背景

AM-One は、資産運用を通じ持続可能な経済・社会とお客さまのしあわせに貢献することこそが、お客さまへのフィデューシャリー・デューティーを全うすることになると考え、経営と一体のものとして、戦略に練り込んでいくことが必要だと考えています。

AM-One は、2017年7月より資産運用FDコミッティを設置し、お客さまの最善の利益の実現に向けて、外部有識者よりお客さまの視点に立った提言・助言を頂き、執行側の観点で業務運営を改善して参りました。今般、お客さまの最善の利益の追求というフィデューシャリー・デューティーの実践に対するガバナンスにおいて、深化の余地があるのではないかと問題意識に基づき、資産運用FDコミッティに加え、取締役会からの諮問に対して、外部有識者よりお客さまの視点に立った提言・助言を答申頂くフィデューシャリー・デューティー諮問会議を新たに設置するものです。

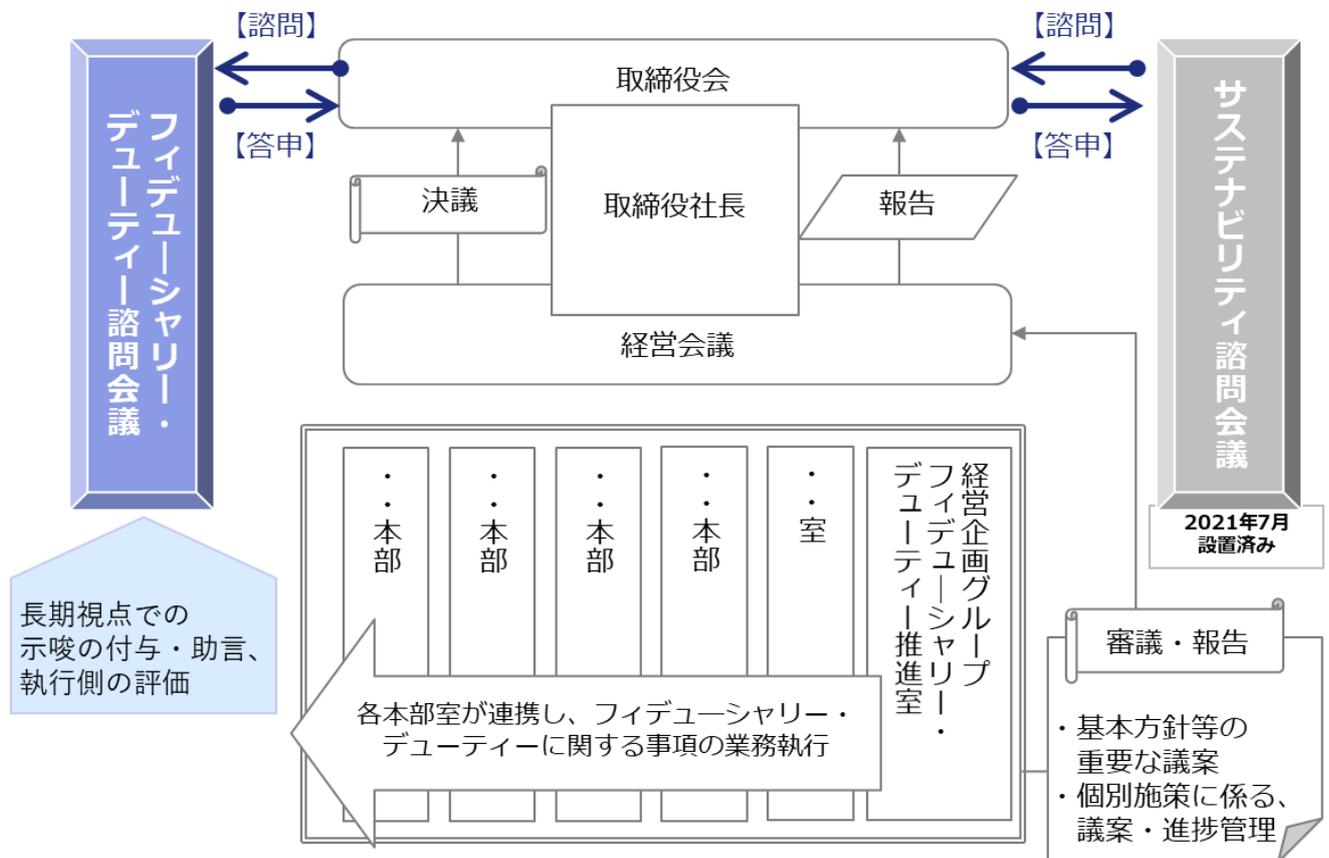
2. フィデューシャリー・デューティー諮問会議の概要

フィデューシャリー・デューティー諮問会議の位置付けは、お客さまの利益にかなうリスク・リターンの達成とサステナビリティへの配慮を強く意識した、フィデューシャリー・デューティーにかかる中長期的な考えや方針につき、取締役会からの諮問に対し意見を答申するものです。なお、個別施策に係る議案・進捗管理などの執行に関わる事象は、資産運用FDコミッティでの議論や経営会議での審議を行い、フィデューシャリー・デューティー諮問会議や取締役会に報告されます。なお、フィデューシャリー・デューティー諮問会議のメンバーは、AM-Oneの社外取締役を含む取締役・顧問のほか、外部有識者から構成されています。

AM-Oneは、フィデューシャリー・デューティー諮問会議を設置することで、外部の知見を的確に取り込み、取締役会がその中心を担うフィデューシャリー・デューティー・ガバナンスを強化し、お客さまの最善の利益を追求してまいります。

以上

<フィデューシャリー・デューティー推進体制図>



【アセットマネジメント One について】

アセットマネジメントOne株式会社は、DIAMアセットマネジメント株式会社、みずほ信託銀行株式会社の資産運用部門、みずほ投信投資顧問株式会社及び新光投信株式会社（以下、総称して「統合4社」）が統合し、2016年10月1日に発足した資産運用会社です。「投資顧問事業」と「投資信託事業」の双方の事業領域における運用資産残高は約59兆円と国内有数の規模を誇ります。

統合4社が長年にわたって培ってきた資産運用に係わる英知を結集し、資産運用のプロフェッショナルとして、グローバル運用リサーチ体制に支えられた伝統的資産のアクティブ運用や金融工学を駆使した最先端の運用戦略等、個人投資家や機関投資家の多様な運用ニーズに対し、最高水準のソリューションの提供をめざします。

HP：<http://www.am-one.co.jp/> ※運用資産残高は2021年9月末時点。

商号等／アセットマネジメントOne株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号

加入協会／一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会